

日本造園学会平成 26 年度全国大会学生アイデアコンペ

地域文化をつなぐランドスケープ

—50 年後の持続的発展のための福岡・博多のランドスケープの方法とデザイン

50 年後あるべき自然と社会の関係、人と都市・地域関係を福岡・博多地域の歴史、風土、場所に横たわる地域資源を読みほどこき、地域資産としてのランドスケープの方法とデザインの提案を募集する。

■課題

①第1部門：地域デザイン部門

那珂川を中心とする福岡と博多の対象エリアの中から、任意に対象地域を設定し、プランニングを行う。(プランニングからデザインまで踏み込んだ案も当部門とする)

②第2部門：拠点デザイン部門

みどりの拠点デザイン

対象エリアの中に指定された福岡・博多3つの緑の拠点・拠点エリア1、2、3のうち一つを選びデザインする。その際拠点デザインの周辺に設定された外縁部分も提案として考慮すること。

登録期間 2014年2月15日(土)～4月10日(木)

応募作品の受付 2014年4月10日(木)～5月10日(土) (必着)

公開プレゼンテーション2014年5月23日(金)

※応募の詳細は日本造園学会のホームページをご覧ください

主催：公益社団法人 日本造園学会
<http://www.jila-zouen.org>

日本造園学会平成 26 年度全国大会学生アイデアコンペ 地域文化をつなぐランドスケープ

—50 年後の持続的発展のための福岡・博多のランドスケープの方法とデザイン

50 年後あるべき自然と社会の関係、人と都市・地域関係を福岡・博多地域の歴史、風土、場所に横たわる地域資源を読みほどこき、地域資産としてのランドスケープの方法とデザインの提案を募集する。

■対象エリアについて

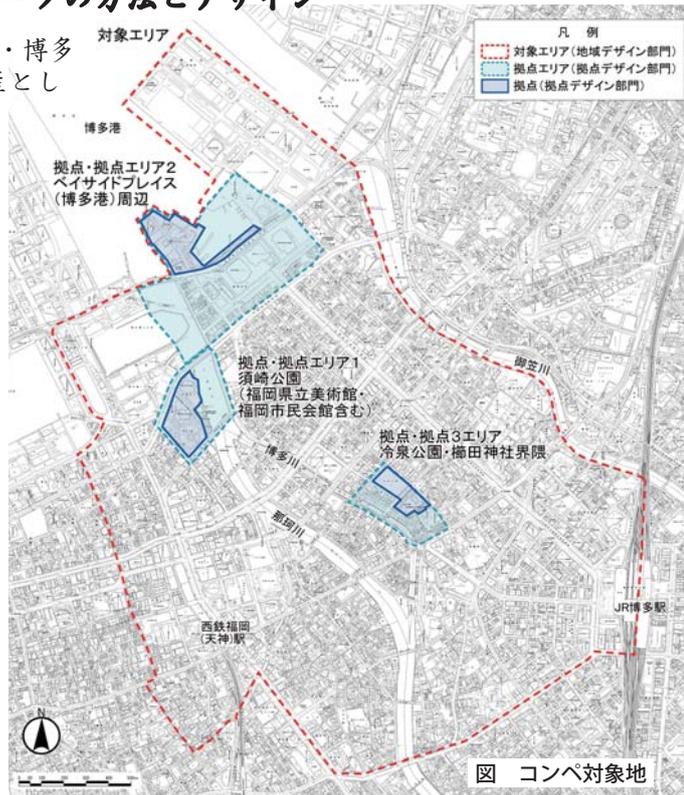
2014 日本造園学会学生アイデアコンペにおける対象エリアは、第 9 次福岡市基本計画において、「都市の活力を牽引する都心部の機能強化」施策として、建築物の建替えと道路や公園などの公共基盤の整備・更新の機会を捉え、官民共働で高質なビジネス環境や広域からの人を集める魅力づくりを推進し、都心部の国際競争力を高め、商業、文化、国際ビジネスなどの集積を促進していくこととしているエリアである。

特に、都心部の核となる天神・渡辺通、博多駅周辺、ウォーターフロントの 3 地区について、それぞれの都市機能を高めるとともに、回遊性の向上を図り、地区間相互の連携を高めていくこととしている。また、陸、海、空の広域交通拠点との近接性を生かしながら、3 地区を一体として都心の機能の強化を進めていくこととしている。

また、「情報アクセスや回遊性など、来街者にやさしいおもてなし環境づくり」として、おもてなしの心を醸成するための市民参加事業や啓発事業、観光ボランティアの充実などにより、市民一人ひとりが誇りと自覚をもてる観光都市福岡づくりを進めるとともに、交通利便性の向上やユニバーサルデザインの普及などにより、快適にまちづくりができ、外国人を含め多くの人が何度でも行ってみたいと感じる環境づくりをめざしている。

さらに、「多様な人が集まり交流・対話する創造的な場づくり」として、福岡都市圏の約 3 割の従業者や、多くの来訪者でにぎわう都心部においては、クリエイティブな人材や企業の集積、スタートアップ機能の充実を図ることとあわせ、建築物の更新期などをとらえた計画的な機能更新を促進し、オープンスペースをはじめとした出会いと交流を促す魅力的な都市空間の創出などにより、創造的な場づくりに取り組んでいくこととしている。

このコンペは、福岡市の都心の現状を踏まえつつ、50 年後の福岡市が持続的に発展していくためのアイデアを得るために実施するものである。



■課題

本アイデアコンペは下記の 2 部門のコンペを実施します。

①第 1 部門：地域デザイン部門

那珂川を中心とする福岡と博多の対象エリアの中から、任意に対象地域を設定し、プランニングを行う。(プランニングからデザインまで踏み込んだ案も当部門とします。)

②第 2 部門：拠点デザイン部門

みどりの拠点デザイン。対象エリアの中に指定された福岡・博多 3 つの緑の拠点・拠点エリア 1、2、3 のうち一つを選びデザインする。その際拠点デザインの周辺に設定された外縁部分も提案として考慮すること。

■応募条件

- 1) 応募資格：高校生、専門学校生、短大生、大学生、大学院生の個人またはグループ。なお、登録時に学生であれば応募時（作品提出時）に社会人になっていても構いません。
- 2) グループでの応募：グループの場合は代表者を 1 名としてください。
- 3) 応募可能作品数：1 代表者につき各部門ごとに 1 点までとします。ただし、代表者を除くグループの構成員がその他の作品の代表者として応募することは可能です。
- 4) 選考は、2 段階方式で行います。第一次審査で選考された作品の応募者には、5 月 23 日(金) 公益社団法人日本造園学会全国大会の公開プレゼンテーションにて提案内容のプレゼンテーションを義務づけます。

■登録方法

- 1) 応募には事前登録が必要です。登録期間中に下記のアドレスに必要な事項を記入の上、「コンペ登録希望」をタイトルに入れた E メールを送付してください。応募希望者の登録番号受理をもって登録完了とします。
- 2) 必要事項：応募者氏名・所属（グループの場合は代表者氏名と構成員名）、代表者の住所・電話番号・E メールアドレス
- 3) E メール送付先：compe26@qzouen.jp
※昨年度までのアドレス（ドメイン含む）とは異なりますので、ご注意ください。

■提出物

- ① A1 サイズ (594mm×841mm) 用紙 2 枚まで。
「横長方向で使用」し、5 mm 程度の厚さのパネルに貼って提出して下さい。
- ② 電子データ：作品の電子データ (PDF) を CD-R にて提出してください。

■審査委員会

審査委員長：

菱茂壽太郎

((一財) 公園財団理事長、(一社) ランドスケープアーキテクト連盟会長)

審査委員：

伊藤 亘 (福岡市住宅都市局理事)

杉本正美 (九州芸術工科大学名誉教授、神戸芸術工科大学名誉教授)

田中智之 (建築家、熊本大学准教授)

仲間浩一 (トレイルバックス)

西川とも系 (博多ごりよんさん・女性の会会長、福岡商工会議所女性会会長)

福岡孝則 (ランドスケープアーキテクト、神戸大特命准教授)

※敬称略

■スケジュール

登録期間	2 月 15 日 (土) ~ 4 月 10 日 (木)
応募作品の受付	4 月 10 日 (木) ~ 5 月 10 日 (土) (必着)
一次審査会	5 月中旬
公開プレゼンテーション	5 月 23 日 (金)
二次審査会	5 月 23 日 (金)
審査結果発表・表彰式	5 月 24 日 (土)
作品展示	日本造園学会全国大会にて展示・・・2014 年 5 月 23 日 (金) ~ 25 日 (日)

■授賞

審査委員会は、最優秀賞各部門 1 点、優秀賞及び佳作数点を決定し、表彰状と副賞を授与する予定です。

※応募の詳細は日本造園学会のホームページでご確認ください <http://www.jila-zouen.org/>

日本造園学会平成 26 年度全国大会

平成 26 年 5 月 23 日〔金〕 - 25 日〔日〕

■開催場所：西日本短期大学 福浜キャンパス

〒810-0066 福岡県福岡市中央区福浜 1-3-1

■大会に関するお問い合わせ：〒150-0041 東京都渋谷区神南 1-20-11 造園会館 6 階
公益社団法人日本造園学会事務局 TEL：03-5459-0515 / FAX：03-5459-0516

